

名古屋市議会 2月定例会 (2月19日～3月20日)

一般会計予算1兆2,097億円 (前年比3.3%増)

補正予算は国の補正関連178億円など 一般会計で212億円の補正

予算総額 2兆7032億円

(0.7%増 企業会計は歳出分)

名古屋市会 2月定例会が2月19日～3月20日の日程ではじまり、2018年度予算を始め、2017年度補正予算案など、83件の議案(当初予算19件、予算関連議案37件、補正予算6件、同関連議案21件)の提案説明が行われました。この中で市長は「なごや子ども応援委員会などで、子どもと親への総合支援を」と強調する一方で、リニア開業に向けた名古屋駅周辺開発、柳橋、堀川、ささしまライブ、あおなみ線や国際展示場などの整備を通じて国際競争力を高める姿勢を示しました。予算審議は3月7日の代表質問から始まります。

補正予算は国の経済対策関連

補正予算は国の補正をうけた経済対策など178億円をはじめ一般会計で212億円など特別会計を含め総額315億円の補正です。

その主な内容は、国の経済対策として北名古屋工場の建設68億円や市営住宅の建替等22億円などのほか、

サイエンスパーク事業用地の買戻し8億円などが計上されました。

市民税減税を見直し

市民税減税は2019年度から法人税減税分を廃止し、それによってうまれる34億円(2018年度予算ベース)を財源に、17億円を子どもと親の総合支援に、17億円を法人が寄付した場合に寄付額の69%の法人税を減免すると表明しました。安倍政権が大企業減税をしたから先導的役割を果たしたといえます。

藤井議員が23日に質問

23日には民泊関連の条例改正案2件が追加提案され、補正予算など当初予算関連以外の議案が審議され、同日10時からの本会議で藤井ひろき議員が民泊問題についていただきます。

代表質問には田口議員  
個人質問には5人が質問

3月2日の代表質問には田口一登議員、3月5日～7日の個人質問には、青木ともこ議員・西山あさみ議員・岡田ゆき子議員・山口清明議員・さはしあこ議員の5議員が質問します。

一般会計補正予算の概要 (単位: 百万円)

1	国の経済対策等に伴う補正	17,869
	民間障害者グループホーム等の整備補助	192
	賃貸方式による民間保育所の設置	194
	小規模保育事業所の設置	274
	保育士確保支援事業	37
	保育所等における事故防止推進事業	38
	民間保育所の整備補助等	1,958
	北名古屋工場の建設	6,894
	富田工場の設備更新	3,294
	市営住宅の外壁改修	465
	市営住宅の建設	2,263
	電線共同溝の整備	105
	橋りょうの新改築	750
	立体交差	750
	堀川の整備	500
	船頭場公園の整備	156
2	その他	3,614
	市税還付金及び還付加算金	300
	サイエンスパーク事業用地の取得	843
	陽子線治療センターの運営負担金	328
	国直轄道路事業負担金	1,933
	名古屋城天守閣積立基金の積立	123
	市街地再開発事業債の繰上償還	141
	陽子線治療センター経営費	△ 54
○	繰越明許費	19件 (うち経済対策補正分は全15件)
○	債務負担行為	1件

2月議会の日程

月 日	会議	内容
2月19日(月)	本会議	予算・補正予算の提案説明
2月23日(金)	本会議	補正関連議案質疑(藤井議員)
2月26日(月)	委員会	3分間演説・議案質疑(補正予算等) 議案質疑・議案総括質疑 議案総括質疑 委員会の意思決定
27日(火)		
28日(水)		
3月1日(木)		委員会の意思決定
3月2日(金)		代表質問(田口議員)
3月5日(月)	本会議	個人質問 (青木・西山・岡田・山口・さはし議員) 補正予算等の採決
7日(水)		
3月8日(木)	委員会	予算案の質疑・資料要求・総括質疑 委員会の意思決定
3月16日(金)		
3月19日(月)	本会議	・組み替え動議 ・予算の討論・採決 ・意見書採決 ・請願討論・採決
3月20日(火)	予備日	

請願は3月9日(金)までに